## 福島・山形におけるりんごのパレット導入状況について ①使用パレット・積み付け方法等

	福島 ※JAふくしま未来の福島地区のみ						山形 ※一部選果場を除く								
使用パレット (サイズ、材質、仕 様、運用)	JPRの11型レンタルパレット(木製、両面二方差し)						JPRの11型レンタルパレット(木製、両面二方差し) ※順次、プラスチック製、片面二方差しに切り替える予定								
外装サイズの寸法・入り数	10kg箱が中心、一部 5 kg箱も有(化粧箱等)  ・10kg箱の外形寸法・入数 <sup>箱サイズ</sup> 階級 長さ 幅 高さ 20玉 24玉 26玉 28玉 32玉 36玉 40玉 180mm 200mm 210mm ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●						・10kg 箱サズ 長さ 430mm ・5 kg	長さ 幅 高さ 24玉 26玉 28玉 32玉 36玉 40玉 46玉 50玉 170mm 190mm 190mm 210mm 230mm ● ● ● 1 日本 170mm 230mm 230mm ○ 1 日本 170mm 230mm 230mm ● 1 日本 170mm 230mm							
積み付けパターン	・10kg箱 8回U×6段+2箱=50箱					・10kg箱 6回U×8段+2箱=50箱 ・5kg箱 8回U×10段=80箱 6回U×12段+3箱=75箱									

## 福島・山形におけるりんごのパレット導入状況について ①使用パレット・積み付け方法等

	福島 ※JAふくしま未来の福島地区のみ	山形 ※一部選果場を除く
積み付け底面積・平 面積載効率	・パレットの底面積:1,100mm×1,100mm ・8回しの場合 積み付け底面積:1,110mm×1,110mm 平面積載効率:97.7% ※オーバーハングするため緩衝材やラップ巻きでカバー	<ul> <li>・パレットの底面積:1,100mm×1,100mm</li> <li>・8回しの場合 積み付け底面積:1,150mm×1,150mm 平面積載効率:93.6%</li> <li>※オーバーハングするため基本的には6回しで積載。緩衝材やラップ巻きでカバー</li> <li>・6回しの場合 積み付け底面積:860mm×1080mm 平面積載効率:76.8%</li> </ul>
積み付け方法	手作業	手作業
荷崩れ防止	緩衝材の設置、ラップ巻き	緩衝材の設置、ラップ巻き

## 福島・山形におけるりんごのパレット導入状況について<br/>②導入の経緯

産地	福島 ※JAふくしま未来の福島地区のみ	山形 ※一部選果場を除く
導入の経緯	・もも、なし、りんごを同一共選所で選果することから、数量の多いもも、なしに合わせて段ボールサイズを変更、パレット導入(歴史が古〈詳細な経緯は不明)。	・平成 6 年度にりんごをはじめほぼすべての 品目でレンタルパレット輸送を開始
推進体制	・福島地区本部(レンタルパレット責任者)、 選果場担当者(実務管理者)による協力体制構築	・運送会社からJAへ要請し協力体制構築
外装サイズ・モウル ド・出荷規格の変更	・入り数を維持するため、段ボールサイズの変更に合わせ、他産地と比べて若干小ぶりの 規格に変更。生産者には事前に説明。	・入り数を変更できないことから、11パレットに 適合しない段ボールサイズのまま使用している ・パレットに合わせた段ボールサイズの変更に ついては、 一部規格(下位等級品コンテ ナ段ボール箱等)についてパレットサイズに 合わせた作成を実施
パレット導入の効果	・荷積み時間短縮(人件費を考慮すると トータルで費用対効果は出ている)	・ドライバーの荷積荷降ろし時間の大幅短縮。 ・車両確保の優位性が上がった
パレット導入の際に 発生した問題及びそ の対応	・パレットレンタル代の生産者負担 ・選果場内施設でのパレット保管 ・輸送会社と在庫管理の負担増	・実費部分を産地が負担 ・荷受け市場、場外での管理が行き届かず、 回収率・紛失の問題あり ・積載効率の悪化
備考	・JAふくしま未来の福島地区以外では、木製の雑パレットを使用	•